

肝内胆管癌診療ガイドラインの改訂について（ver. 1-4 HP2022年6月10日）

日本放射線腫瘍学会が実施した多施設共同前向き観察研究の結果，既存の放射線治療に比べ成績の向上が示されたため，手術による根治的な治療が困難な肝内胆管癌について，2022年4月から粒子線治療が保険収載された。このため，肝内胆管癌診療ガイドライン2021年版の第2章 治療アルゴリズムにおけるCQ16粒子線治療の項目の解説部分「なお，2020年現在，本邦では肝内胆管癌に対する粒子線治療は先進医療として実施されている」（p73）を「なお，日本放射線腫瘍学会が実施した多施設前向き観察研究の結果，既存の放射線治療に比べ成績の向上が示されたため，手術による根治的な治療が困難な肝内胆管癌について，2022年4月から粒子線治療が保険収載された。」に改訂します。